

臨床心理学から学ぶ組織風土を改善させるためのヒント

●講義内容

モチベーションの向上や組織の活性化に欠かせないコミュニケーションの改善技法について学びます。コミュニケーションの改善により、心が通い合う風土を作り上げ、更なる高みを目指せます。臨床心理学の現場で使われている「解決志向」からひもとき、人の心理的な側面を考慮した対話活動の活性化のためのヒントをお伝えします。

- * 組織活性化のためのコミュニケーションマネジメントについて学ぶ
- * 人の心理面を理解する
心の事情について対処する
- * 解決志向を学び、職場風土を改善する

●講師プロフィール



ランスタッド株式会社

EAP 総研 所長

川西由美子

ランスタッド株式会社(オランダに本社があり、世界 39 の国と地域に拠点を持つ総合人材サービス企業)の EAP 総研所長。フィンランドのヘルシンキブリーフセラピーインスティテュートにて、現場力向上のための心理学的介入の技術を習得し、ビヘイビアルヘルス(行動健康科学)コンサルタントとして、研究開発の現場から、ケミカル、金属、ガス、自動車メーカーなど様々な物づくりの現場で、人軸を中心とした安全文化の向上と品質改善のコンサルティングを行っている。日本精密機械工業会での講演も多数。日本科学技術連盟QCサークル関東支部大会、地区大会特別講演講師、日本規格協会品質月間講座講師、JAEA日本原子力研究開発機構品質月間講師、海上保安学校飛行教官教育講師、航空自衛隊百里基地偵察航空隊QC支援者講師など。また、国内外の企業・スポーツ界、病院、学校、公的機関など、『ココロの健康管理』に関するコンサルティングを行う。病院では、ストレスドックのカウンセラーを行う一方、病院の待合室や検査室の環境コンサルティングも行っている。海外ではインドネシアのロジスティクス企業や医療機関やベトナムでの講習活動も行っている。

●著書



『チームを改善したいリーダー・推進者のための心の好循環サイクル
～仲間を支え個を活かす力～』

日科技連出版より
2015 年 6 月出版

『職場のメンタルヘルス対策の実務』(民事法研究会編・著)

『強いチームをつくる技術』(ダイヤモンド社・出版協力)

『ココロを癒せば会社は伸びる』(ダイヤモンド社・著書)

『PMSを知っていますか?』(朝日新聞社・編・訳)

『ココロノマド』(朝日新聞社・著書)

他、多数